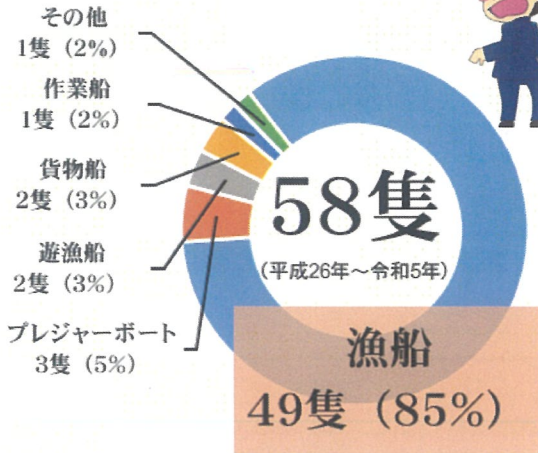


東北地方における係留中の事故発生状況

発達した低気圧や大雪などの荒天の影響により、東北地方の漁港等において、係留船舶の転覆・浸水・漂流事故が多発しています。同種事故防止のため、**所属船や利用者等への注意喚起**をお願いします！

船舶種類別

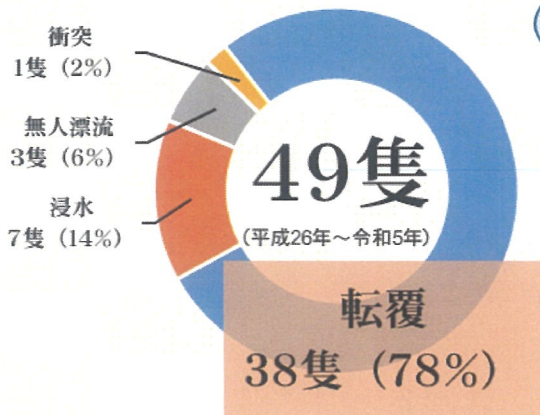


令和6年は
どうなの？



令和6年も**1月から2月に**
荒天の影響による
係留船舶の事故が
26隻 (速報値) も発生したよ...
(漁船24隻、プレジャーボート1隻、遊漁船1隻)

事故種類別 (漁船)



どうしたら
いいの!?



ライフジャケット等
安全装備を着用し、**荒天前の**
穏やかな気象の時に
下の対策を実施しよう!

【荒天時の係留船舶の事故を防止するためのポイント】

- ✓ 可能であれば、**安全な港への回航**又は**船舶を陸揚げ**し、**固縛**！
- ✓ **係留索の摩耗・損傷状況**を点検し、**擦れあて**を**適切な位置**に設置！
- ✓ **索の本数を増やす**などの係留強化！
- ✓ **高潮等による潮位変化**を考慮して、係留索の**長さ**を調整！
(増し索を設置する場合は、本索の長さとは合わせる。)
- ✓ 防舷物は**適切な位置**に、**適切な数量**を設置！
- ✓ 開口部は**確実に閉鎖**！
- ✓ 雪が船内に積もらないように、**シートで覆う**！
- ✓ 積雪による浸水防止のため、**重量物は取り外す**！

